

# 海岸・河川の南海トラフ地震・津波対策の促進

政策提言先 国土交通省

## 政策提言の要旨

- ・南海トラフで発生する地震（M8～9クラス）は、今後30年以内の発生確率が70%程度にまで上昇しており、震度7の揺れと巨大津波の脅威は刻々と増えています。
- ・このため、本県をはじめ大規模な被害が想定される地域においては、時間的な制約のある中で実効性の高い地震・津波対策へ優先的に投資することが必要です。県都・高知市は、人口や経済・都市機能が集積しており、高知市の被害を最小化することが県全体の早期復旧・復興に繋がるため不可欠です。
- ・特に緊急性・重要性の高い一連区間の地震・津波対策を早期に完了させるため、予算の重点配分や全国防災事業の目的を継承する新たな財政支援制度の創設など、国の積極的な財政支援をお願いします。

## 【政策提言の具体的内容】

県人口の約45%が集中するとともに、都市機能が集積する県都・高知市の被害最小化のために、浦戸湾（高知港、高知港海岸、二級河川）の地震・津波対策は急務

県人口の約45%が集中するとともに、都市機能が集積する県都高知市（浦戸湾内）は、地震による約2メートルもの地盤沈降と液状化による堤防等の沈下・倒壊に加え、津波の襲来により市街地が広範囲にわたり長期浸水するなど、これまでに例をみない都市型災害の発生が予想されており、その対策が急務です。県都高知市の浸水被害の最小化や早期の社会経済活動の復旧・復興のために、

- ① 高知新港の防波堤の延伸と粘り強い化
- ② 浦戸湾湾口部での防波堤等の整備と防潮堤の耐震対策・嵩上げ
- ③ 浦戸湾内の海岸堤防の耐震対策・嵩上げ
- ④ 浦戸湾に流入する河川堤防の耐震対策

を組み合わせた三重防護と河川堤防の耐震対策により効率的・効果的な地震・津波対策を、予算の重点配分や、強靱な国土形成に向けた新たな財政支援制度の創設など国の積極的な財政支援により迅速かつ確実に促進すべきと考えます。

## 【政策提言の理由】

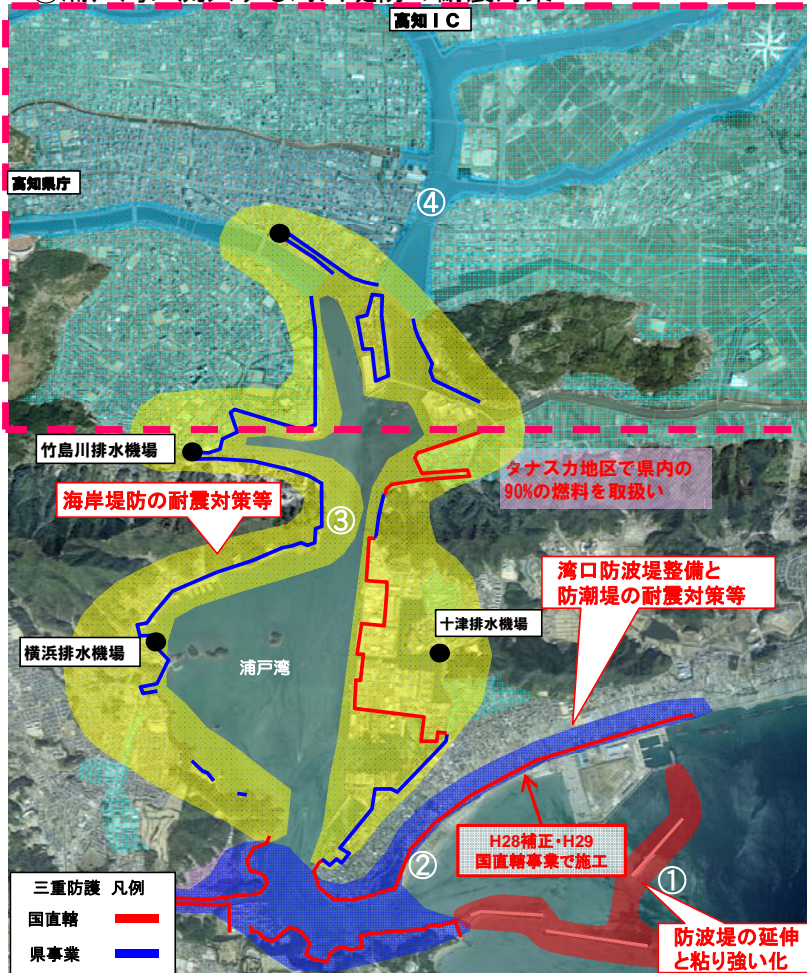
- 本県では、高知市（浦戸湾内）を中心に、一定区間の効果が発現できるよう、昨年度までの5年間で、全国防災事業を活用して防災・減災インフラの整備を進めてきましたが、時間的な制約があるなかで、対策が急務となっています。
- 特に緊急性・重要性の高い一連区間の地震・津波対策を早期に完了させるため、来年度予算の重点配分や、全国防災事業の目的を継承する新たな財政支援制度の創設など、国の積極的な財政支援をお願いします。

# 浦戸湾（高知港）の地震・津波対策の促進

～県都・高知市の被害の最小化のために～

◆県人口の約45%が集中するとともに、都市機能が集積する県都・高知市の被害最小化に向けた浦戸湾（高知港）の地震・津波対策  
浦戸湾の地震・津波対策（三重防護+二級河川）  
(H28までに、要対策箇所、河川堤防39kmのうち14km、排水機場9箇所のうち8箇所の耐震化を完了)

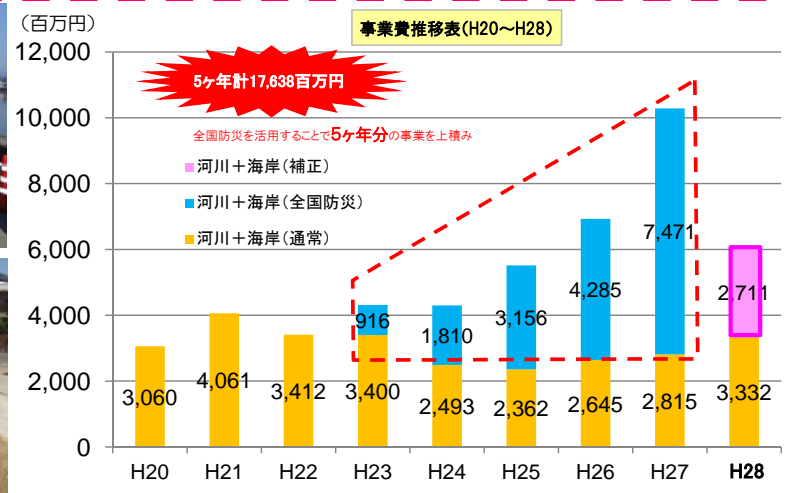
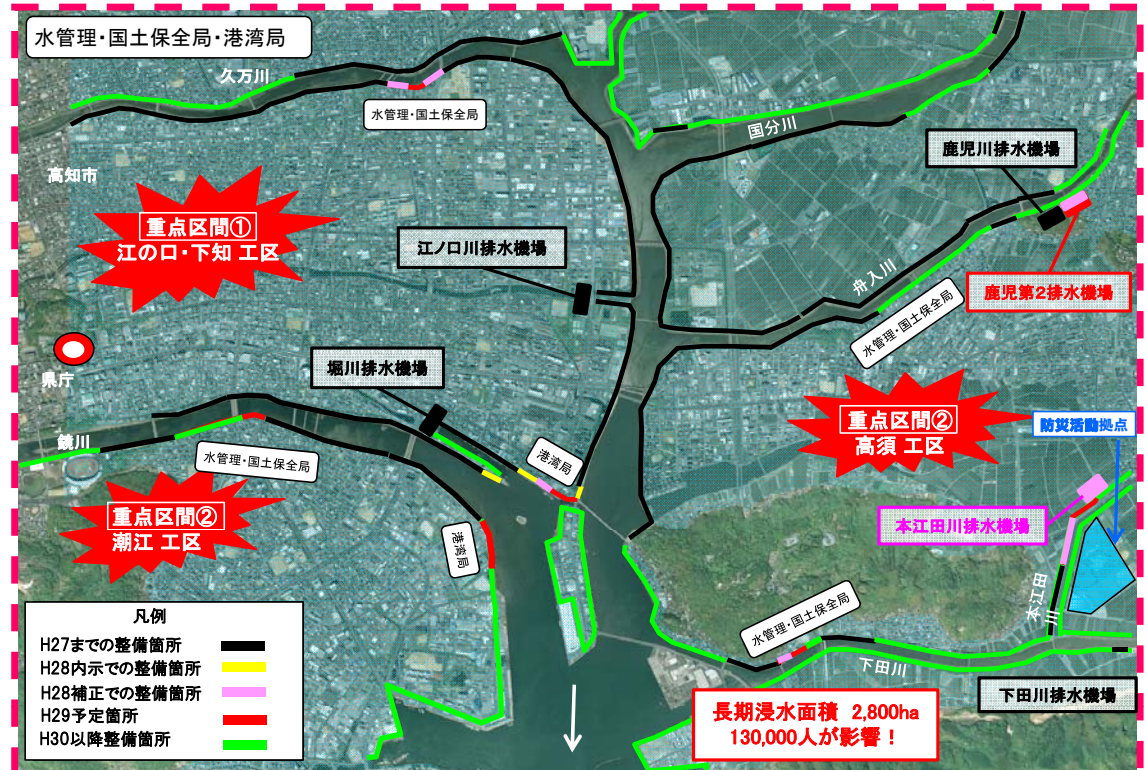
- ①防波堤の延伸と粘り強い化
- ②浦戸湾湾口部での防波堤整備と防潮堤の耐震対策・嵩上げ
- ③浦戸湾内の海岸堤防の耐震対策・嵩上げ
- ④浦戸湾に流入する河川堤防の耐震対策



【三重防護及び河川堤防などの耐震化による整備効果】

現状で南海トラフ地震が発生すると・・・  
◆2,800haの長期浸水  
◆約1ヵ月半の長期浸水  
◆13万人の長期避難

三重防護及び河川堤防などの耐震化が完了すると・・・  
◆L1津波の進入を防止し、被害がゼロに！  
◆L2津波に対しても長期浸水が10日あまりで解消され、社会経済活動の早期の回復が可能に！



《政策提言》 ・特に緊急性・重要性の高い一連区間の地震・津波対策を早期に完了させるため、来年度予算の重点配分をお願いします。  
・さらに、全国防災事業の目的を継承する新たな財政支援制度の創設をお願いします。